

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年10月13日(2005.10.13)

【公開番号】特開2004-152003(P2004-152003A)

【公開日】平成16年5月27日(2004.5.27)

【年通号数】公開・登録公報2004-020

【出願番号】特願2002-316400(P2002-316400)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 3/12

B 4 1 J 3/60

B 4 1 J 21/00

G 0 3 G 15/00

【F I】

G 0 6 F 3/12 P

G 0 6 F 3/12 F

B 4 1 J 21/00 Z

G 0 3 G 15/00 5 1 6

B 4 1 J 3/00 S

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月8日(2005.6.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】タブ紙両面印刷方法、タブ紙両面印刷プログラム、プログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体及び印刷制御装置

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

タブ紙印刷の設定がされているかを判定するための印刷設定判定工程と、

前記タブ紙印刷の設定がされていると判定された場合に、印刷しようとする面が表面か裏面かを判定するための印刷面判定工程と、

前記印刷しようとする面が前記表面であると判定された場合には第1の描画データを生成し、前記裏面であると判定された場合には前記第1の描画データを調整することにより第2の描画データを生成する描画データ生成工程とを備えるタブ紙両面印刷方法。

【請求項2】

前記描画データ生成工程では、前記第1の描画データ及び第2の描画データを同一の入力データから生成することを特徴とする請求項1に記載のタブ紙両面印刷方法。

【請求項3】

前記描画データ生成工程では、前記第1の描画データの座標値を調整することにより前記第2の描画データを生成することを特徴とする請求項1又は請求項2に記載のタブ紙両面印刷方法。

【請求項 4】

前記描画データ生成工程では、前記第1の描画データの座標値を前記タブ紙の物理サイズに基づいて決定することを特徴とする請求項3に記載のタブ紙両面印刷方法。

【請求項 5】

請求項1乃至請求項4のいずれかに記載のタブ紙両面印刷方法をコンピュータに実行させるためのタブ紙両面印刷プログラム。

【請求項 6】

請求項5に記載のタブ紙両面印刷プログラムを格納したコンピュータで読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 7】

タブ紙印刷の設定がされているかを判定するための印刷設定判定手段と、

前記タブ紙印刷の設定がされていると判定された場合に、印刷しようとする面が表面か裏面かを判定するための印刷面判定手段と、

前記印刷しようとする面が前記表面であると判定された場合には第1の描画データを生成し、前記裏面であると判定された場合には前記第1の描画データを調整して第2の描画データを生成する描画データ生成手段と
を備える印刷制御装置。

【請求項 8】

前記描画データ生成手段は、前記第1の描画データ及び第2の描画データを同一の入力データから生成することを特徴とする請求項7に記載の印刷制御装置。

【請求項 9】

前記描画データ生成手段は、前記第1の描画データの座標値を調整することにより前記第2の描画データを生成することを特徴とする請求項7又は請求項8に記載の印刷制御装置。

【請求項 10】

前記描画データ生成手段は、前記第1の描画データの座標値を前記タブ紙の物理サイズに基づいて決定することを特徴とする請求項9に記載の印刷制御装置。

【請求項 11】

タブ紙印刷の設定がされているかを判定するための印刷設定判定工程と、

前記タブ紙印刷の設定がされていると判定された場合に、印刷しようとする面が表面か裏面かを判定するための印刷面判定工程と、

前記印刷しようとする面が前記表面であると判定された場合には第1の位置に描画データを印刷し、前記裏面であると判定された場合には前記第1の位置とは異なる第2の位置に前記描画データを印刷する印刷工程と
を備えるタブ紙両面印刷方法。

【請求項 12】

前記印刷工程では、前記第1の位置に印刷される描画データと第2の位置に印刷される描画データは、同一の入力データから生成する請求項11に記載のタブ紙両面印刷方法。

【請求項 13】

前記印刷工程では、前記描画データの印刷位置を前記タブ紙の物理サイズに基づいて決定する請求項11または12に記載のタブ紙両面印刷方法。

【請求項 14】

請求項11乃至13のいずれかに記載のタブ紙両面印刷方法をコンピュータに実行させるためのタブ紙両面印刷プログラム。

【請求項 15】

請求項14に記載のタブ紙両面印刷プログラムを格納したコンピュータで読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 16】

タブ紙印刷の設定がされているかを判定するための印刷設定判定部と、

前記タブ紙印刷の設定がされていると判定された場合に、印刷しようとする面が表面か

裏面かを判定するための印刷面判定部と、

前記印刷しようとする面が前記表面であると判定された場合には第1の位置に描画データを印刷し、前記裏面であると判定された場合には前記第1の位置とは異なる第2の位置に前記描画データを印刷する印刷制御部と
を備える印刷制御装置。

【請求項17】

前記印刷制御部は、前記第1の位置に印刷される描画データと第2の位置に印刷される描画データは、同一の入力データから生成する請求項16に記載の印刷制御装置。

【請求項18】

前記印刷制御部は、前記描画データの印刷位置を前記タブ紙の物理サイズに基づいて決定する請求項16または17に記載の印刷制御装置。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

上記課題を解決するための本発明の別の側面は、印刷制御装置であって、タブ紙印刷の設定がされているかを判定するための印刷設定判定手段と、前記タブ紙印刷の設定がされていると判定された場合に、印刷しようとする面が表面か裏面かを判定するための印刷面判定手段と、前記印刷しようとする面が前記表面であると判定された場合には第1の描画データを生成し、前記裏面であると判定された場合には前記第1の描画データを調整して第2の描画データを生成する描画データ生成手段とを備える。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

上記課題を解決するための本発明の更に別の側面は、タブ紙両面印刷方法であって、タブ紙印刷の設定がされているかを判定するための印刷設定判定工程と、前記タブ紙印刷の設定がされていると判定された場合に、印刷しようとする面が表面か裏面かを判定するための印刷面判定工程と、前記印刷しようとする面が前記表面であると判定された場合には第1の位置に描画データを印刷し、前記裏面であると判定された場合には前記第1の位置とは異なる第2の位置に前記描画データを印刷する印刷工程とを備える。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上記課題を解決するための本発明の更に別の側面は、印刷制御装置であって、タブ紙印刷の設定がされているかを判定するための印刷設定判定部と、前記タブ紙印刷の設定がされていると判定された場合に、印刷しようとする面が表面か裏面かを判定するための印刷面判定部と、前記印刷しようとする面が前記表面であると判定された場合には第1の位置に描画データを印刷し、前記裏面であると判定された場合には前記第1の位置とは異なる第2の位置に前記描画データを印刷する印刷制御部とを備える。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

上記の課題は、上記のタブ紙両面印刷方法をコンピュータに実行させるためのタブ紙両面印刷プログラム、さらには、このタブ紙両面印刷プログラムを格納したコンピュータで読み取り可能な記憶媒体を提供することによっても解決することができる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】